受付番号	

年 月 日

国内旅行消費喚起事業実行委員会 御中

「国内旅行消費喚起事業 (集客・周遊イベント実施業務)」 企画提案公募 応募 申 込書

応募者	
企業名等	
代表者役職・氏名	
所在地	〒
連絡窓口	
氏名(ふりがな)	
所属(部署名)	
役職	
所在地	〒
電話番号 (代表・直通)	
FAX番号	
メールアドレス	

「国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)」 企画提案公募

企 画 提 案 書

記	入日	年	月	日	
1	企画提案名				
2	応募事業者名		·		
	企業名等				
3	見積額				
	金				円(消費税及び地方消費税含む)
4	企画提案書のア (企画内容のアピー)			ださい。	

(1) 集客イベント・周遊イベント全般に係る企画及び運営業務
①集客イベントの企画立案
②周遊イベントの企画立案
(2) 全国からの集客、周遊促進のための広報業務
①広報計画の作成・実施
②特設 WEB サイト等の開設・運用
(3) 運営体制等について

「国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)」 企画提案公募 応募 金額提案書

事業者名	
	円 (消費税及び地方消費税含む)
提案金額合計	・「集客イベント・周遊イベント」に要する経費 円(消費税及び地方消費税含む)
	・「広報」に要する経費 円(消費税及び地方消費税含む)

□内 訳(※各項目は例示です。適宜修正してください)

(1)集客イベント・周遊イベント全般に係る企画及び運営業務	
①会場使用料	円
②製作費	円
③企画・管理費等事務費 (資料作成や準備経費、交通費等)	円
④その他(警備費等)	円
小 計	円
(2)全国からの集客、周遊促進のための広報業務	
①広報媒体使用料	円
②デザイン費	円
③WEB サイト構築費用	円
④企画・管理費等事務費 (資料作成や準備経費、交通費等)	円
⑤その他(雑費等)	円
小 計	円
合 計	円

- 消費税及び地方消費税を含む金額で記載してください。
- 積算内訳を別途添付して下さい。

共同企業体届出書

代表構成員

国内旅行消費喚起事業実行委員会 御中

『国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)』に係る企画提案公募について、 下記の者と合同で参加します。

なお、参加にあたっては、代表構成員として各構成員を取りまとめ、国内旅行消費喚起事業 実行委員会に対する企画提案公募及び契約に係る一切の責任を負うものとします。

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

構成員1

国内旅行消費喚起事業実行委員会 御中

『国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)』に係る企画提案公募について、 本届出書記載のとおり合同で参加します。なお、参加にあたっては代表構成員と連帯して責任 を負うものとします。

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

構成員2

国内旅行消費喚起事業実行委員会 御中

『国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)』に係る企画提案公募について、 本届出書記載のとおり合同で参加します。なお、参加にあたっては代表構成員と連帯して責任 を負うものとします。

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

様式5

(代表者の名称)

『国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)』に係る業務委託 共同企業体協定書

(目 的)	
第1条 当共同企業体は、国内旅行消費喚起事業実行	「委員会(以下「実行委員会」と 「要員会(以下「実行委員会」と
いう。)が発注する『国内旅行消費喚起事業(集客	₹・周遊イベント実施業務)』に
係る業務委託(以下「本件業務委託」という。)を	共同連帯して受託することを目
的とする。	
(名 称)	
第2条 当共同企業体は、	
」という。)と称する。	
(事務所の所在地)	
第3条 当企業体は、事務所を	に置く。
(成立の時期及び解散の時期)	
第4条 当企業体は、 年 月 日に成立し、その存続期間	引は○年とする。ただし、この存続
期間を経過しても当企業体に係る本件業務の請負契約の	履行後○ヵ月を経過するまでの間
は解散することができない。	
2 前項の存続期間は、構成員全員の同意をえて、これを致	近長することができる。
3 当企業体が実行委員会との間で本件業務について契約	できなかった場合には、当企業体
は第 1 項の規定にかかわらず、実行委員会が本件業務委	託について他者と契約を締結した
日に解散する。	
(構成員の名称)	
第5条 当企業体の構成員は、次のとおりとする。(支店の	場合は支店名)
1 名称	
2 名称	
3 名称	

4 名称______

5 名称______

第6条 当企業体は、 を代表者とする。

(代表者の権限)

- 第7条 当企業体の代表者は、本件業務委託の受託に関し、当企業体を代表して、 次の権限を有するものとする。
 - (1) 発注者及び監督官庁等と折衝する権限。
 - (2) 代表者の名義をもって見積、入札、契約の締結、委託代金の請求及び受領に関する権限。
 - (3) 入札及び委託代金の受領に関する復代理人の選任についての権限。
 - (4) 当企業体に属する財産を管理する権限。
 - (5) その他本件業務に関して必要となる一切の事項を執行する権限。

(業務分担額)

- 第8条 各構成員の業務の分担は、別に定めるところによるものとする。
- 2 前項に規定する分担業務の価格については、次条に規定する運営委員会で定める。 (運営委員会)
- 第9条 当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、本件業務委託の遂行に当るものとする。

(構成員の責任)

- 第 10 条 構成員は、本件業務委託の契約の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。 (構成員の経費の分配)
- 第 11 条 構成員はその分担業務の実施のため、運営委員会の定めるところにより必要な経費の分配をうけるものとする。

(共通費用の分担)

第12条 本件業務の履行中に発生した共通の経費等については、分担業務の価格の割合に応じて運営委員会で定めるものとする。

(構成員相互間の責任分担)

第13条 構成員がその分担業務に関し、実行委員会、第三者又は他の構成員に与えた損害は、当該構成員がこれを負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第 14 条 構成員は、実行委員会及び他の構成員全員の承認がなければ、本協定書に基づく権 利義務を第三者に譲渡することはできない。

(受託途中における構成員の脱退に対する措置)

- 第 15 条 構成員は、発注者及び他の構成員全員の承認がなければ当企業体が本件業務委託を 完成する日までは脱退することができない。
- 2 構成員のうち受託途中において前項の規定により脱退した者がある場合は、発注者の指示 に従い本件業務委託を完成する。

(受託途中における構成員の破産又は解散に対する処置)

第16条 構成員のうちいずれかが受託途中において破産又は解散した場合は、残存構成員が 共同連帯して当該構成員の分担業務を完成させるものとする。

(解散後のかし担保責任)

々構成員は

第17条 当企業体が解散した 共同連帯してその責に任ずる	後においても、成果品につきかしがあったときは、各構成員はものとする。
(協定書の定めのない事項)	
第18条 この協定書に定めの	ない事項については、運営委員会において定めるものとする。
	nta. the Leton Land
	まか社は、上記のとおり、 、その証拠としてこの協定書通を作成し、各通に構成員が
記名押印し、各自所持するもの	
年 月 日	
	所在地
	to the
	名 称
	代表者
	所在地
	名 称
	代表者
	TVA II
	所在地
	名 称

代表者_____

委 任 状

年 月 日

国内旅行消費喚起事業実行委員会 御中

所 在 地

商号又は名称

代表者職·氏名

和,

私儀 _____ (職 氏名) を代理人と定め、

「国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)」に係る委託契約に関し、下記の 権限

を委任いたします。

記

- 1. 共同企業体結成に関する一切の件
- 2. 共同企業体の代表構成員に権限を委任する件
- 3. 委任期間 自: 年 月 日 至: 年 月 日

(注)委任状の様式は自由であるので、この委任状でなくても良い。

様式7

誓 約 書

「国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)」に係る企画提案公募要領」に規定する企画提案公募参加資格をすべて満たしていることを申告します。

必要な資格を満たしていないことが判明したときは、提案内容が失格となり、契約解除に伴う違約金の支払い、入札参加資格停止等の措置を受けても、異議を申し立てません。

国内旅行消費喚起事業実行委員会 御中

年 月 日

所 在 地 商号又は名称 代表者職氏名

(共同企業体の場合は、代表企業が提出すること。)

様式8-1 (代表構成員が代表取締役の場合)

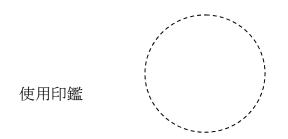
使 用 印 鑑 届

年 月 日

国内旅行消費喚起事業実行委員会 御中

○○××共同企業体代表構成員所 在 地商号又は名称 ○○ 株式会社代表者氏名 代表取締役 △△ △△ (実印)

私は、下記の印鑑を『国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)』に関し、 次の事項について使用したいのでお届けします。



- 1. 入札参加資格確認申請について。
- 2. 見積、入札、契約の締結に関すること。
- 3. 保証金又は保証物の納付並びに還付請求及び領収について。
- 4. 請負代金の請求及び受領について。
- 5. 復代理人の選任に関する件。

(注意事項)

本届は企業体の代表構成員のみ提出することになります。

様式8-2 (代表構成員が受任者の場合)

使 用 印 鑑 届

年 月 日

国内旅行消費喚起事業実行委員会 御中

○○××共同企業体

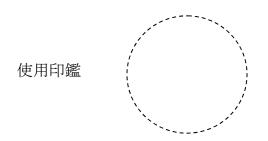
代表構成員

所 在 地

商号又は名称 〇〇株式会社 △△支店

役職氏名 △△支店長 □□ □□ (印)

私は、下記の印鑑を『国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)』に関し、 次の事項について使用したいのでお届けします。



- 1. 入札参加資格確認申請について。
- 2. 見積、入札、契約の締結に関すること。
- 3. 保証金又は保証物の納付並びに還付請求及び領収について。
- 4. 請負代金の請求及び受領について。
- 5. 復代理人の選任に関する件。

(注意事項)

本届は企業体の代表構成員のみ提出することになります。